

FIT

—— 教えたい、学びたい ——

入試 2027



慶應義塾大学
法学部

Keio University
Faculty of Law



FIT 入試は、この学生を「教えてみたい」という法学部教員と、第一志望として慶應義塾大学法学部法律学科・政治学科で「勉強したい」という学生との良好な相性（fit）を実現しようとする法学部独自の入試制度です。FIT 入試（A 方式、B 方式）では、主体性、社会性、想像力、コミュニケーション能力など、積極的に社会で活躍し、発信する能力を評価します。

A

方式

期待するポイント

学業を含む様々な活動実績

- 外国語、芸術、運動等の成績や成果
- ボランティア活動、国際交流等の取り組み

B

方式

期待するポイント

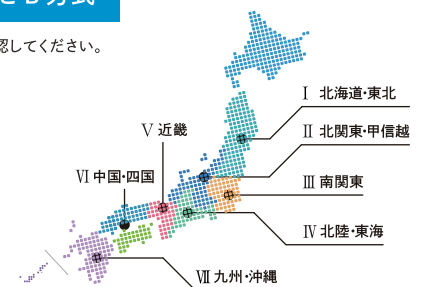
地域代表

- 各地域で個性を発揮、卒業後は出身地域で活躍
- 高校の全期間、指定教科と全体の学習成績の状況が4.0以上

FIT 入試の A 方式と B 方式

※詳細は「募集要項」を確認してください。

地域ブロック



詳細は裏面をご覧ください ▶▶

出願資格

以下の1~3の条件をすべて満たしていなければなりません。

	A方式	B方式
1	<p>次のいずれかに該当する者。</p> <p>(a) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2027年3月卒業見込みの者。</p> <p>(b) 高等専門学校の第3学年を修了した者、または2027年3月修了見込みの者。</p> <p>(c) 学校教育法施行規則第150条にある高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2027年3月31日までにこれに該当する見込みのある者。</p>	<p>次のいずれかに該当する者。(*2)</p> <p>(a) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2027年3月卒業見込みの者。</p> <p>(b) 高等専門学校の第3学年を修了した者、または2027年3月修了見込みの者。</p> <p>(c) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2027年3月31日までに修了見込みの者。</p>
2	<p>慶應義塾大学法学部(法律学科または政治学科)への志望理由、および入学後の目標と構想が明確であり、第一志望としていずれかの学科での勉学を強く希望する者。また、合格した場合に入学することを確約できる者。</p>	
3	<p>学業を含めたさまざまな活動に積極的に取り組み、次に例示するような優れた実績をあげた者。(*1)</p> <p>(a) 日本語以外のさまざまな外国語の学習に熱心に取り組み、かつその成果を検定試験などで証明できる者。</p> <p>(b) 文化・芸術・技芸・運動等の分野において優れた成績や成果を残したことが証明できる者。</p> <p>(c) 学外活動や課外活動において高いリーダーシップを発揮し、そのことが何らかの形で証明できる者。</p> <p>(d) ボランティア活動や地域の社会的活動などを熱心に行い、その実績を示せる者。</p> <p>(e) 国際交流や開発途上国援助などの活動に積極的に取り組み、その実績を示せる者。</p> <p>(f) 入試科目に限らない全般的な学業分野で極めて優秀な成績を収めたことを示せる者。</p> <p>(g) その他の分野で、自己の関心や興味からユニークな実績をあげたことを証明できる者。</p> <p>*1 実績や外国語能力を証明できる証明書、修了証、表彰状などがある場合は、提出してください。詳細は「募集要項」で確認してください。</p>	<p>次の条件をすべて満たす者。</p> <p>(a) 在籍している、もしくは卒業した高等学校等より、調査書の発行を受けられる者。</p> <p>(b) 高等学校等での学業成績が優秀で、高等学校等の全期間の成績を記載した調査書における指定の各教科(外国語、数学、国語、地理歴史、公民)および全体の学習成績の状況が4.0以上の者。(*3)</p> <p>(c) 在籍している、もしくは卒業した高等学校等に現在在籍している教員より1通の評価書(本学所定用紙)を提出できる者。</p> <p>*2 B方式においては、外国の高等学校の卒業(見込み)者、高校卒業程度認定試験(大学入学資格検定を含む)の合格者および科目合格者は出願できません。</p> <p>*3 卒業見込み者は第3学年1学期までの成績が記載された調査書(2期制の高等学校等の場合は、第3学年前期までの成績が記載された調査書)を提出してください。何らかの事情により、第3学年1学期(2期制の高等学校等の場合は第3学年前期)の成績を記載できない場合は、その旨が調査書備考欄に記載されていることが必要です。 なお、高等学校等のカリキュラムや留学・編入学等の事情により、該当する科目について不明な点がある場合は、入学センターにお問い合わせください。</p>

選考方法と日程

	A方式	B方式
出願期間	<p>次の①および②を行うことにより出願は完了します。一方のみでは出願は受け付けられませんので注意してください。</p> <p>①「出願登録(インターネット)」および「入学検定料の支払」▶2026年8月3日(月) 10:00~9月3日(木) 17:00</p> <p>②「出願書類の郵送」▶2026年9月1日(火)~9月3日(木) ※締切日消印有効(速達・簡易書留)(海外からの出願は締切日必着)</p> <p>注:出願に関する詳細は「募集要項」で確認してください。</p>	
第1次選考内容	書類選考〔提出された書類を総合的に精査して選考を行い、第一次合格者を決定します〕。	
第1次選考合格発表	2026年9月15日(火) 10:00 インターネット	
第2次選考	法律学科・政治学科ともに 2026年9月19日(土) 三田キャンパス	法律学科・政治学科ともに 2026年9月20日(日) 三田キャンパス
第2次選考内容	<p>(1) 論述試験 教員が模擬講義を行い、講義後に論述試験を行います。試験では、法律学ないしは政治学の修得に必要な理解力、考察力、表現力などを評価します(両学科とも同時に同一の内容にて実施します)。</p> <p>(2) 口頭試問 複数の教員と1名の受験生で、口頭で与えられたテーマについて質疑応答を行い、受験生の学問的な理解力や知的表現力などを考査します。(約15分)。</p>	<p>(1) 総合考査 I 与えられた資料(グラフ、表、データ、条文、判例など)から読み取れることを400字程度にまとめてもらいます。社会科学に必要な論理的な思考力、考察力を評価します。 II 与えられたテーマのもと400字程度の小論文を書いてもらいます。ここでは、創造力、独創性、発想力を考査します。</p> <p>(2) 面接試験 個人面接を行います。</p>
第2次選考合格発表	<p>各方式におけるすべての選考で好成績を収めた者のなかから、A方式・B方式を合わせて、法律学科・政治学科それぞれ最大80名に入学を許可します。</p> <p>注:選考内容に関する詳細は「募集要項」で確認してください。</p>	
第2次選考合格発表	2026年11月2日(月) 10:00 インターネット	

Keio University



詳しくは
慶應義塾大学ウェブサイト入学案内ページ
<https://www.keio.ac.jp/ja/admissions/>
をご覧ください。
慶應義塾大学入学センター
〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45
TEL 03-5427-1566(入学センター直通)

